



## 『ご卒業おめでとうございます』



卒業生の皆さんは、高校生活をコロナ禍という未曾有の事態に直面しながらも、一人一人が自分を信じて、3月1日を迎えることができました。

皆さんは、校訓であります「寛容 進取 良識」のもと、本校での高校生活をとおして、基礎・基本となる知識・技能や豊かな人間性など、社会で生きて働く力を身に付け、逞しく成長してくれました。皆さんが手にしている卒業証書はその証であります。どうか、この学校で学んだことを、これからの人生を生き抜いていくための術や糧として、豊かな人生を送って欲しいと願っています。

これからの人生において、コロナに限らず、自分ではコントロールできないこと、自分ではどうすることもできないこと、想像を越えるようなことがこれからも起こり得ます。それを嘆き、悲しむのではなく、今の自分に何ができるか、自分の努力で変えていけることは何かをそれぞれが見つけ、努力し、自分の道を切り拓いて欲しいと願います。

保護者の皆様におかれましても、誠におめでとうございます。今日まで本校の教育活動に対しまして、多大なご理解とご協力を賜りましたことにお礼を申し上げますとともに、卒業後も本校への末長い応援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、卒業生の皆さんのこれからの未来に幸多からんことを心から祈念いたします。ご卒業おめでとうございます。



## 『コロナのお陰で・・・』

4年A組担任 沼 博之

令和2年4月9日45名の生徒が入学しました。登校3日目の4月13日新型コロナウイルス感染の拡大による学校閉鎖が発表され、約2ヶ月にわたる休校期間となりました。新しい環境に期待を持って入学してきた矢先の出来事に、再び希望を見失ってしまわないかと心配されましたが、6月1日に再開された学校生活にはほぼ全員が顔を見せてくれました。ほっとしたのを覚えています。

この学年はコロナと共に歩んだ学年です。1学年では学校祭が中止になりました。2学年では宿泊研修を予定しましたが延期、そして中止へと追い込まれました。「この子達は行事には恵まれないのか」と、諦めの気持ちになったこともあります。一方で、「高校生活何もなくて終わることだけはあってはならない」という思いで、できることはないか考えました。その結果、宿泊研修に替わってバス遠足を実施しました。白老町のウポポイに出かけ、白老牛を食し、藻岩山からの夜景を堪能できました。これには、バスの手配に尽力いただいた事務の方に感謝です。3学年では見学旅行です。コロナの影響で黙食や他人の部屋に行くことが禁止になるなど制約を多く課せられました。しかし、逆に旅行割の対象になり費用が減額されたり、生徒にはクーポン券が配られたりしました。また、費用に余裕ができたことで予定を追加したのですが、旅行社の担当者がこちらの要求に真摯に答えてくれたことでいつも通りでは味わうことができない経験ができました。旅行社のスタッフに感謝です。

様々な経験の陰で多くの方のお力添えをいただきました。PTAでは、会員であられる保護者の皆様にはご理解とご協力を賜りました。この学校での経験が今後の糧となることと信じて、生徒達の次のステージでの活躍を期待しております。

4年間ありがとうございました。



## 大いに盛り上がった『冬季球技大会』！！

令和5年(2023年)12月22日(金)、体育館で球技大会を実施しました。

「行事を通して仲間との連帯感を深め、望ましい人間関係を形成する。また集団の一員として協力して諸問題を解決し、よりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる」、このことを目的に、4人制ソフトバレー大会を実施しました。生徒はもちろんのこと、後援会長、本校校長はじめ職員により1チーム作り、競技に参加しました。大会前の放課後、各学年、大勢(連日30~40人)が体育館に集まり練習に励んでいました。大会当日は、大いに盛り上がりました。さらに、全員けがもなく無事に終了できたのが何よりです。

今回の経験を大切にして、これからの学校生活がより潤いある充実したものとなることを願っています。





## 今後の予定



月	日	曜	行事	月	日	曜	行事
3	1	金	卒業証書授与式	4	1	月	年度始休業(~4/7)
	4	月	入学者選抜業務		8	月	入学式・在校生家庭学習
	5	火			9	火	着任式、始業式、生徒実態調査、 個人面談週間~30日、転編入学式、
	6	水				10	水
	18	月	合格発表		11	木	新入生歓迎会
	22	金	修了式・離任式		17	水	X線・心電図検査(1年)
	23	土	年度末休業開始		25	木	PTA・後援会総会
	29	金	入学事前登校日		26	金	身体測定
31	日	年度末休業終了					